



INNOVATION
TALK
in HIROSHIMA #36

イノベーションは 模倣から生まれる ～ゼロイチ神話を超えて～



ビジネスモデル論を研究する新進気鋭の経営学者
井上達彦教授が語る

「模倣」という言葉に対するネガティブなイメージ(猿真似、Copycatなど)は洋の東西を問いません。しかし、「学ぶ」の語源が「真似る」であるという説があるように、「模倣」は他の事例から学ぶことでもあります。

ヤマト運輸、セブン-イレブン、トヨタ自動車、スターバックス、いずれもビジネス発展の礎は、模倣を手掛かりにしたビジネスモデルで、すぐれた企業を「真似て、超える」ことで成功したのです。中国、台湾、韓国、タイの4か国で翻訳されたベストセラー「模倣の経営学」の著者が、模倣が生むイノベーションについて語ります。

日時

2018年 **6月1日** **金**

18:00～19:30 (受付は17:30～)

参加無料

※要予約
詳しくは裏面へ

定員

30名

申込期限 **5月31日[木]**

会場

イノベーション・ハブ・ひろしまCamps

広島市中区紙屋町1-4-3 エフケイビル1F **アクセスマップは、裏面へ**

対象

**イノベーションに
関心がある方など**

ゲスト
紹介

井上 達彦 早稲田大学商学学術院教授
早稲田大学産学官研究推進センター 副センター長



1997年神戸大学大学院経営学研究科博士課程修了、博士(経営学)。広島大学社会人大学院マネジメント専攻助教授、早稲田大学商学部助教授(大学院商学研究科夜間MBAコース兼務)などを経て、2008年より現職。2003年経営情報学会論文賞受賞。独立行政法人経済産業研究所(RIETI)ファカルティフェロー、ペンシルベニア大学ウォートンスクール・シニアフェローなどを歴任。著書に、『模倣の経営学-実践プログラム版』(日経BP社)、『模倣の経営学-偉大なる会社はマネから生まれる』(日経ビジネス人文庫)、『ブラックスワンの経営学-通説をくつがえした世界最優秀ケーススタディ』(日経BP社)など。



主催
お問い合わせ

広島県商工労働局 イノベーション推進チーム ☎082-513-3353

〒730-8511 広島市中区基町10-52
✉ syoinnov@pref.hiroshima.lg.jp

Facebookページ
「イノベーション・ハブ・ひろしま Camps」



お申込み方法

ホームページ

広島県ホームページより を検索してアクセスしていただき、「参加申込み」をクリックして必要事項を記入のうえ送信してください。

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/ques/questionnaire.php?openid=636>

(上記URLのホームページからお申込みいただくことができます。)



会場案内図

イノベーション・ハブ・ひろしまCamps

広島市中区紙屋町1-4-3 エフケイビル1F

※駐車場がありませんので、公共交通機関をご利用ください

アクセス

市内電車

「紙屋町東」、「本通」下車 徒歩約2分

バス

「紙屋町」下車 徒歩約1分
「本通り」下車 徒歩約2分

アストラムライン

「本通」駅下車 徒歩約4分
「県庁前」駅下車 徒歩約5分

